

2007年5月30日

原研一期生各位

## 「原研一期生 50 周年記念文集」執筆依頼

拝啓

さる4月8日(日)の日本青年館での同期会は26名もの参加を得て盛大に開かれ、懐かしい顔ぶれの皆さんが久しぶりに歓談できたことは大変よかったですと思います。当日の出席者にお願ひした「今後の同期会の持ち方等に関するアンケート」の結果は別紙のとおりです。これに従い今後は以下のとおり進めたいと思います。

- (1) 次回同期会は来年または再来年に行うこととし、時期、場所等については次回幹事にお任せしたいと思います(すでに大杉さんが幹事をやってもよいと言われています。その他自薦、他薦申し出てください)。
- (2) 賛成多数ですので「原研一期生 50 周年記念文集」を作ることとします。

執筆要領

- ① 4月8日欠席者も含め皆さん奮ってご寄稿ください。
- ② 仕上がり A4 版一人 2 枚以内(10.5 ポイント、横書き)
- ③ 内容はとくに制限しないが 50 年の経歴を含めることが望ましい。
- ④ コスト、労力を考え、提出されたもの(手書きも含む)をそのままコピーして綴じることとします。再タイプはしないので出来るだけ電子媒体(E-mail、CD、フロッピー等)で提出してください。
- ⑤ 文集は一期生全員に配布します。
- ⑥ 原稿締め切り: 2007年7月末日
- ⑦ 提出先: 〒319-1109 茨城県東海村白方中央 1-19-8

原研一期生 50 周年同期会事務局 別役 廣

E-mail: [betuyaku@bh.wakwak.com](mailto:betuyaku@bh.wakwak.com)

Tel/Fax: 029-282-0785

敬具

原研一期生 50 周年同期会幹事 (須田信英、飯島勉、別役廣)

別紙: 今後の同期会の持ち方等に関するアンケート (集計結果)



### 今後の同期会の持ち方等に関するアンケート（ご意見等）

写真を有り難うございました。  
毎年開催する。場所は茨城地区と東京地区を交互にする。  
町村合併により住所表示が変更になりました。

幹事の皆さんに感謝します。  
今後は案内はE-mail、Faxですませる。  
寄稿された原稿をコピー、綴じるだけで(手書きも含めて)すませる。

一応、全員に発言の機会(1人5分以内程度)があれば、よりベータ。  
写真と会計報告など幹事様ご苦労様でした。  
今後毎年50周年記念を二期生、三期生と続けていくのでしたら、数年後にこれら同期会の合同同期会を開くのはいかがでしょうか。  
同期でなくても、新人当時苦楽を共にした友人諸兄にお会いできるのも楽しみです。  
記念文集には、別れてから、どこで何をされていたか知らない方も居られますので、「簡単な経歴」がついているとよいとおもいます  
幹事、ご苦労様でした。ありがとうございました。厚くお礼申し上げます。余生少なくなりましたが、年に一度再会できればと思  
幹事に一任しますので、集まりやすいところで開催して下さい。  
昔懐かしい皆様にお会いすること出来て有り難うございました。  
先日は有り難うございました。幹事の皆様にお礼申し上げます。  
毎年というのは多すぎるし、しかし間をあけると次第にいなくなる人が増えるので隔年が良いと思います。

場所は、茨城地区と東京地区で交互に開催する。

幹事、大変ご苦労様でした。昔の話をもっとお互いに語り合いたいと思いました。またお会いしたいと思います。お元気でお過  
文集については、負担にならない限り思い出を書いてください。

幹事に方々有り難うございました。とても楽しいひとときでした。また写真有り難うございました。  
写真を有り難うございました。

写真を送って下さって、有り難うございました。  
お世話になります。郵便番号が変更になっていますので、お手数ですが修正して下さい。  
茨城と東京で交互に開催する。